



自学・敬愛・誠実

## 三原の嶺より

### ◆学校教育目標◆

- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

令和4年10月24日（令和4年度 第6号）

発行責任者 大島町立第一中学校長

生徒の道徳性が伸び、登校するのが楽しく、安全な学校  
確かな力のつく学校、地域に学び、地域とともに歩む学校

## 人生100年時代

校長

10月1日（土）すがすがしい秋空の下、第76回運動会を予定通り実施することができました。今年も外部団体競技の参加を自粛させてもらい、新型コロナウイルス感染症対策を行っての実施でしたが、生徒たちはそれぞれの競技に全力で取り組み、勝敗を超えた感動の運動会となりました。特に紅白団ごとの応援合戦をはじめ、競技中の応援する姿は素晴らしく、閉会式での生徒代表の言葉にもあったように「全力は美しい！全力は気持ちいい！全力は感動！」を体現してくれました。また、地域や来賓の皆様のご多量の参観、そして、保護者の方には感染症対策をしながらPTA種目にも参加していただき心より感謝申し上げます。

さて、9月23日（金）秋分の日、青森県で行われた陸上競技大会で世界新記録が出たというニュースが報道されました。それも90歳を超えた選手が4人、それも一人が400メートルを走る1600mリレーで4分近く更新したという事実には驚きと人間の可能性の素晴らしさを感じました。そのリーダー的存在が86歳の時に100mと200mで世界新記録を樹立し“世界一足が速い86歳のおじいちゃん”として一躍有名になった田中博男さんでした。

田中さんは定年退職を迎えた60歳の時、マスターズ陸上大会を告知する新聞記事を目にします。足が速かった少年時代を思い出し、5歳区分でクラス分けという表記を見て「これなら自分にもできそう」と練習を始めたそうです。年齢を重ねるごとに、陸上への情熱が増していき、東京オリンピックに向けスポーツへの熱気が増す中、ある夢を抱きました。それは「青森県は平均寿命が男女ともに全国最下位であるため“短命県”返上運動を3年も4年も前から様々なことを一生懸命に展開している。自分にも何かできることはないか」と考え思いついたのが「青森県チームを作りマイルリレー（400m×4の1600mリレー）で世界記録を作る」ことでした。マラソン大会等で記録を出している選手をスカウトしチームを結成、目標であった世界記録を樹立しました。4人の年齢を合わせると368歳、本当にすごい記録だと思います。ただ、青森県内で400mを走りきれぬ人を4人集めることは決して容易なことではなく、声をかけていた有力選手が亡くなるという厳しい現実もあったそうです。それでも諦めることなく夢を実現させようとメンバーを集め、仲間と共に日々努力を積み重ね目標を達成しました。次の目標は自分たちの作った記録の更新だそうです。スポーツの世界だけではなく、人生において志を高く、夢（目的・目標）に向かって挑戦することの大切さを改めて強く感じました。また、「一人ではなく同じ志をもった仲間と共に達成した目標だからこそ価値がある」と言っていたことが印象的でした。

人生100年時代、長い人生をより幸せに生き抜くために新しい生き方を考え、それに伴った新しい働き方を模索する。自分の好きなことや得意なことで働き、人の役に立っている時が最も幸福感を得られるといいます。そんなポジティブな人生を私達も歩んでいきたいものです。

## 令和4年度 第16回運動会 紅団

私は今回の運動会で、キャプテンの大変さや友達、先生方のありがたみを実感することができました。キャプテンは紅団全体を引っ張っていく役割で、話を聞いてくれない子ややる気がない子をどうやって変えていくのか、時間が少ない中、何をすれば良いのか、初めてのことばかりでわからないことや難しいことが沢山ありました。ですが、友達が色々な案を出してくれたり、私をサポートしてくれて、私の目標である周りを見ることができ、時間を有効に活用することができました。友達だけではなくありません。先生方も3年生がなるべく紅団の一員として活動できるように3年生のサポートをしてくれました。先生の知識を生かし、沢山のアドバイスをもらい、今年の紅団にしかできない最高のパフォーマンスができました。結果は負けてしまいましたが、最初は全力でやれていなかった1、2年生が運動会が終わった後に涙を流していました。もちろん、それは、1、2年生が全力で戦っていたというのがありますが、運動会を作り上げてきた3年生やそれを支えてくれた先生方のおかげでもあります。今後はこの経験を生かし、何事にも支えてくれている人がいるということのを忘れずに全力で取り組もうと思います。

(紅団 キャプテン)

僕は今年の運動会を振り返って、色々な面で成長したかなと思いました。プログラム1番のラジオ体操はちゃんとできていたか分かりませんが、自分ができる限りしっかりやったり、100m 走は14秒で自己記録を更新したりと、運動面での成長を実感しました。応援では、団長とかなり重要な役職に就きました。団で応援の練習をしていく中で、自由曲は旗となり、振り付けや移動、隊形のフォーメーションを考えるのがとても大変で、ダンスを踊る人たちに遅れをとっていました。しかし、先生の協力も得て、振り付けや移動を完璧にさせることができ、本番前にも完璧に近いところまでやってきて、本番は無事に旗を振り切ることができました。ソーラン節では、中学校で踊るのが初で、振り付けも全然覚えられなくて苦労しましたが、練習を重ねていくうちに振り付けを覚えることができました。エール交換は言葉のスピードを遅くして、なおかつ声をしっかり出すのが難しかったです。最初はどこで移動したらいいかもわからないし、どれくらいゆっくり喋ればいいのかもわからなくて大変でしたが、本番は息が続く限り声を出してエール交換を終えました。中学生として最後の運動会の結果は、競技の部で129点差をつけられて敗北し、応援の部でも紅団は敗北してしまいました。正直、4割ほど悔しさに泣いてしまっていました。その時の自分は、なんでちょっと泣きそうなんだと思っていましたが、後々考えると、それほど応援で頑張った勝たなかったのだと解釈しました。W 優勝は取られてしまいましたが、自分的には悔いはあまりない運動会でした。高校やその他の行事でも、今回のように悔いが残らないように全力で取り組んでいこうと思いました。

(紅団 団長)



## 令和4年度 第16回運動会 白団

僕にとって今回の運動会は中学校生活最後にして、最高の運動会になりました。今回の運動会をとおして心に残ったことが3つあります。1つ目は、組体操です。僕は1年生のころから組体操を毎年やってきて、今年で三度目でしたが、組体操がとても苦手でした。特に二人技は個人的に難しい技が多く、練習でほとんど成功したことがない技もありました。しかし、運動会本番では、ほとんどの技が成功し、3年間の演技の中で一番良い演技ができました。2つ目は、大縄跳びです。大縄跳びは練習の時から男女の二回の合計200回を目標にしてきました。練習や予行では180回前後などで惜しくも目標に届いていませんでした。そんな中迎えた本番では、男子の1回目が59回と過去最高の記録でした。そして女子は1回目、2回目ともにノーミスで、男女2回ずつの合計は目標の200回を大きく超える240回でした。本番で過去最高の記録を出すことができ、最後の種目である大縄跳びで勝利を収めることができ、良かったです。3つ目は、W優勝を達成できたことです。競技の部では序盤から終盤まで優勢を保ち、学年種目や全員リレーでも勝利し、優勝することができました。応援の部の応援ダンスでは、隊形移動などに力を入れ、難しい箇所もありましたが、1、2年生も一生懸命練習してくれて、最終的には完成度がとても高いものになりました。応援合戦本番では紅団が先攻で、自分たちに負けない気合の入った応援ダンスでした。そして、白団の番、最初の円陣から退場まで、今まで練習してきた成果を全力で発揮しました。自分達の応援ダンスに自信はありましたが、勝てるかは不安でした。結果は勝つことができました。今まで頑張ってきたことが報われてとても嬉しかったです。僕は今回の運動会で仲間と協力すること、最後まで諦めずに全力で戦うことの大切さを学ぶことができました。これからも学んだことを生かして生活していきたいです。(白団 キャプテン)

「互いに頑張ろう。」今年、白団の団長だった私は紅団の3年生とこの言葉を運動会が始まる前に交わしました。私は今年の運動会は今までと少し違う気がしていました。1、2年生の時は、紅団と白団でバチバチでした。今年がバチバチではなかったわけではないのですが、ライバル意識とともに紅団を尊重する気持ちがあったのです。紅団の3年生も私と同じ気持ちだったから「互いに頑張ろう。」という言葉をお互いに交わせたのだと思います。私は正直1、2年生をみんな全力にさせるのは難しいと思っていました。3年生のみんなは準備の時から気合いが入っていることが伝わりました。ですが、1、2年生の中には全力を出し切れていない人もいました。団長として置いていけるわけがなかったので一度思いを伝えてみることにしました。「見ている人は、スポーツやダンスの得意・不得意ではなく、どれだけ全力でやっているかを見てくれているんだよ」このことを伝え、何事にも全力で挑む姿を見せてから、少しずつ1、2年生との絆が生まれてきました。失敗してしまうことも少なくなかったし、なんでこうなるのか心が乱れることもありましたが、成功したり、みんなの全力さに感動することの方が多かったから最後まで走り切れて、W優勝という結果になったのだと思います。今年の運動会は紅団と白団が互いに高め合い、1、2年生も忙しい中、必死についてきてくれたからこそ最高の思い出になりました。それだけでなく、先生や保護者の応援、支えがあったからこそでした。感謝を忘れず、今後も何事にも全力で挑みたいと思いました。(白団 団長)



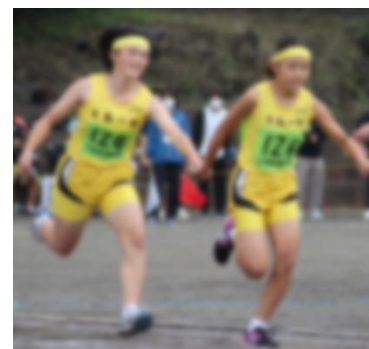
## 第66回大島町体育祭体育レクリエーション大会

10月9日(日)に大島町体育祭体育レクリエーション大会が開催されました。運動会練習と並行しながら大会に向けた練習を重ねてきましたが、雨天等によりグラウンドで練習できる期間が少なく、万全の体制ではなかったですが、一中代表として出場した選手は精一杯に取り組んでくれました。選手をサポートした補欠、マネージャー、応援者と今年も学校全体で練習に取り組み、一中の伝統を継承することができました。特に当日の応援では第3応援歌を歌うなど、新しい一中の姿を見せることもできたと思います。一丸となって取り組む姿勢を次の駅伝競走大会にもつなげていきたいと思います。ご声援いただきました皆様、ありがとうございました。

体育科

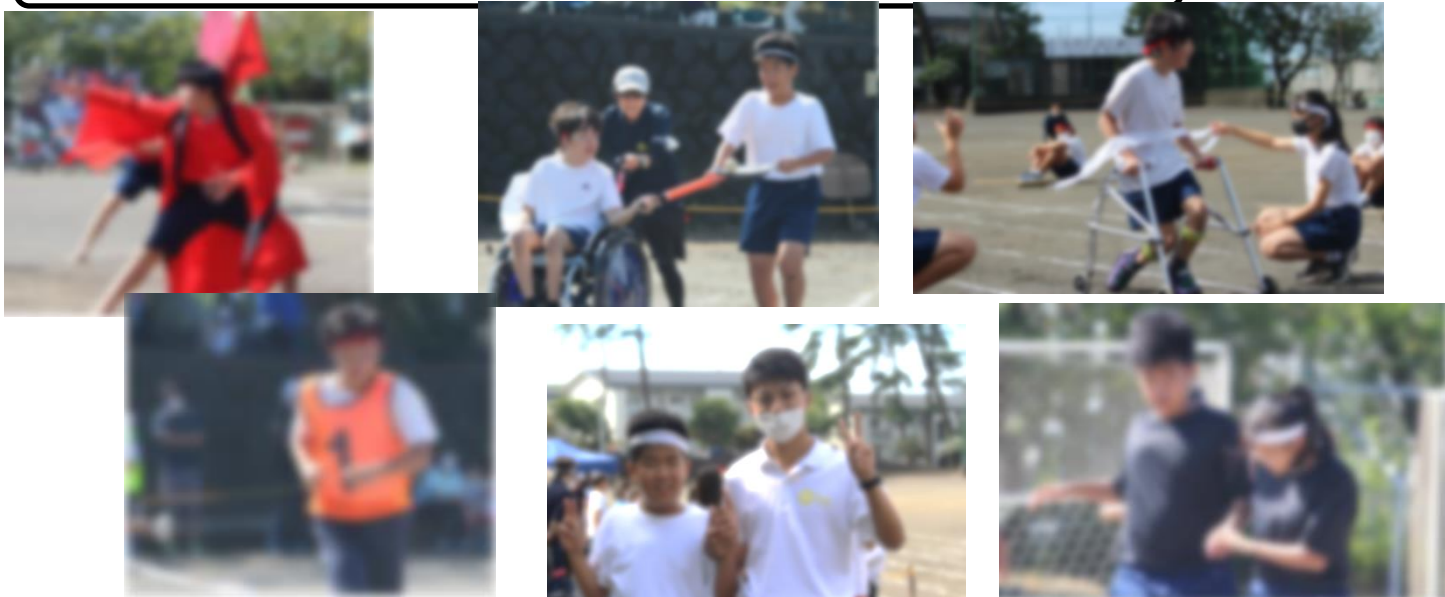
### 【3位までの入賞者】

第1位	100m	中1女子	14" 5
	100m	中2女子	15" 0
	100m	中3女子	15" 6
	100m	中1男子	13" 5
	200m	中学女子	29" 9
第2位	1000m	中学女子	3' 24"
	400mリレー	中学女子	59" 1
	200m	中学女子	32" 2
	400m	中学男子	1' 05" 5
第3位	走幅跳	中学女子	3m55
	走高跳	中学女子	1m25
	走幅跳	中学男子	4m91
	走高跳	中学男子	1m45
	100m	中1女子	15" 6
	100m	中2女子	15" 6
	砲丸投	中学男子	8m48
800mリレー	中学男子	1' 53" 0	



## くろしお学級のコーナー

運動会！くろしお学級大活躍！！ご声援ありがとうございました！！

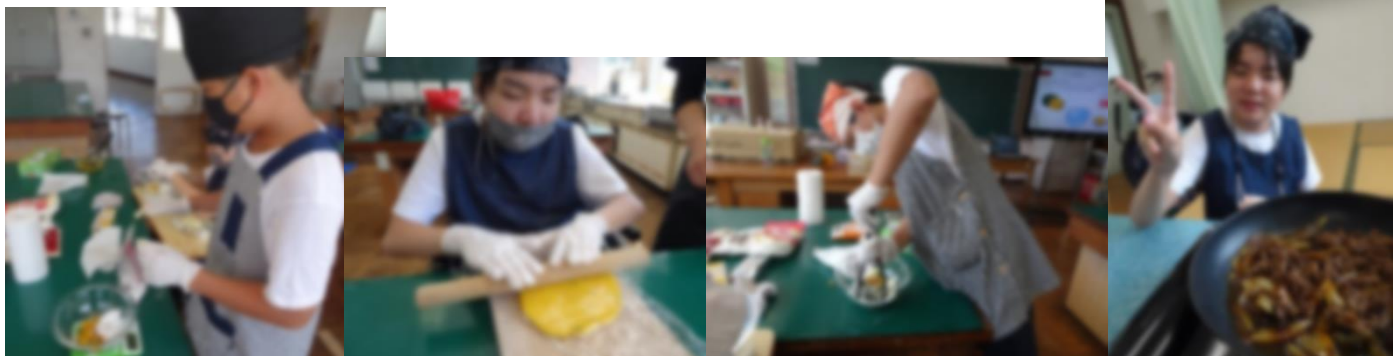


さつまいも掘り  
以前植えた、さつまいもを掘らせていただきました。柿取りも体験させてもらいました。生徒が渋柿を興味本位で試食しました。滅多にできない事でいい経験になりました。ありがとうございました。



かぼちゃクッキー作り

牛丼も作りました



## 第49回一中祭

11月19日(土)に第49回一中祭が行われます。今年度も、感染症対策を行いながらの実施となります。午前の部ではくろしお発表、弁論大会、合唱発表会が、午後の部ではPTA発表、美術部発表、吹奏楽部発表を行います。弁論大会、PTA発表では大島高校の生徒さんにも参加していただく予定です。また昨年までは、合唱発表会で全員合唱として『故郷』を歌っていましたが、今年からは『大島よ、いつまでも』という曲を歌うことにしました。この曲は昨年度の卒業生が作詞・作曲(編曲:音楽科教員、作詞補作:国語科教員)した歌です。自分たちの故郷、大島のことを思いながら歌いたいという気持ちから作成されました。今年度はその歌を引き継ぎ、自分たちの故郷大島について歌いますので、会場にお越しいただき、是非お聞きください。

### 合唱発表会 合唱曲

		曲名
全員合唱		大島よ、いつまでも
1年	自由曲	地球星歌
2年	自由曲	HEIWAの鐘
3年	自由曲	虹

## PTA草刈り ご協力ありがとうございました



台風接近のため順延していたPTA総務部主催の草刈りが9月25日(日)に実施されました。当日は多くの保護者の参加があり、いつもはなかなか手の行き届かない土手の草など刈っていただき大変綺麗になりました。作業にあたり重機借用等、地域の業者の皆さまに多大なるご協力をいただきました。PTA役員の皆さま、ご協力いただいた地域の方々、あらためて心より感謝申し上げます。

## 11月行事予定

11月 2日(水) 校内マラソン大会  
 11月 7日(月) 衣替え(完全実施)  
 校内マラソン大会予備日  
 一中祭活動(始)  
 11月10日(木) 合唱リハーサル⑤⑥(全校音楽)  
 11月12日(土) 都駅伝大会  
 11月14日(月) 期末考査計画⑥  
 心理士来校  
 11月16日(水) 合唱リハーサル⑤⑥  
 11月18日(金) 一中祭前日準備  
 11月19日(土) 一中祭

11月21日(月) 振替休業日  
 11月24日(木) 避難訓練  
 11月27日(日) 英語スピーキングテスト  
 11月28日(月) 期末考査(1日目)  
 11月29日(火) 期末考査(2日目)  
 11月30日(水) 期末考査(3日目)  
 SC来校日: 10日(木)、11日(金)  
 17日(木)、18日(金)  
 24日(木)、25日(金)  
 心理士来校日: 14日(月)